

**日本原子力学会 標準委員会 基盤応用・廃炉技術専門部会**  
**第46回廃止措置分科会（R3SC） 議事録**

1. 日時 2017年12月7日（木） 13:00～15:40
2. 場所：原電 2F 会議室
3. 出席者：岡本主査、松原副主査、田中幹事、生駒、石倉、石原、岩田、梶谷、黒川、小山、杉山、炭谷、田村、丹沢、鳥居、深田、松蔭、目黒（新任）、湊（18名）
  - 常時参加者：工藤、佐藤、松居、山岡、高橋（信）、高橋（宏）、
  - 説明者：堀川、水越、高塚、泉崎
  - 聴講者：天野、上野、杉村、門林
  - 欠席委員：鳥居、見上、三橋
4. 配布資料
  - R3SC - 46-1 人事案件
  - R3SC - 46-2 （社）日本原子力学会 標準委員会 基盤・応用技術専門部会  
第45回廃止措置分科会（R3SC）議事録（案）
  - R3SC - 46-3 廃止措置の要件に関する技術レポート記載案
  - R3SC - 46-4 廃止措置の要件に関する技術レポート記載案の構成に関するコメント集約表
  - R3SC - 46-5 廃止措置の要件に関する技術レポート記載案の文言に関するコメント集約表
  - R3SC - 46-6 廃止措置計画標準（案） 新旧比較表
  - R3SC - 46-7 廃止措置計画標準関連説明資料
  - R3SC - 46-8 廃止措置安全評価標準関連説明資料
5. 議事
  - （1）出席者／資料確認  
委員17名が出席しており、定数は満たしていることを確認した。  
（岡本主査が30分遅刻で出席のため、最終的には18名の出席となった。）
  - （2）【審議】人事案件  
R3SC-46-1に基づき、新任委員の承認及び退任の報告が行われた。
    - ・新任委員：目黒義弘 JAEA
    - ・退任委員：立花光夫 JAEA
  - （3）【審議】前回議事録確認  
前回議事録案の内容にコメント等はなく、誤字修正を前提に承認された。
  - （4）【審議】廃止措置の要件に関する技術レポート作成  
配布資料 R3SC-46-3 から 5 を用いて、技術レポートの検討状況等の説明がなされ、内容について審議された。主な論点及び今後の対応案は、以下の通りである。

- ・要件毎に記載の程度に差がある。GSR Part6 の訳にこだわらず、要件の記載を見直すこと（数行程度で本質のみ記載する）
- ・全体的に直訳調になっているため、“てにをは”を含めて読みやすい記述に修正すること。また、一部口語になっている箇所があるので文語に見直すこと。
- ・日本の法令や国情に合うように、全体を見直すこと。
- ・節タイトルに含まれる要件に合わせて見直すこと。
- ・「方策」が「戦略」のまま残っている箇所や政府、規制機関及び許認可取得者を示す「組織」という新しい言葉が唐突に出てくる（要件 7）等、用語の統一が出来ていない部分があるので、見直すこと。
- ・用語集を作成すること。

（5）【審議】廃止措置の計画（案）

配布資料 RS3C-46-6 から 7 を用いて、廃止措置計画標準の検討状況等の説明がなされ、内容について審議された。主な論点及び今後の対応案は、以下の通りである。

- ・4章は技術レポートを参考とするだけでよいとも考えられる。5章も含め構成を工夫すること。
- ・労働安全は廃止措置が進むにつれて重要性が高くなる項目であることから、基本的考え方に記載したほうが良い。
- ・今後、附属書についても見直しが必要である。

（6）【審議】廃止措置の安全評価（案）

配布資料 RS3C-46-8 を用いて、廃止措置安全評価の検討進め方の説明及び安全評価標準（案）の紹介がなされた。主なコメントは、以下の通りである。

- ・安全評価標準は具体的な評価事例を含めた標準としたい。  
（グレーデッドアプローチ適用の具体例など）
- ・海外の安全評価の例を参考に示すこと。  
→SRS No77 Annex1 Part1 が参考になる。

（7）その他、スケジュール等

- ・技術レポート及び計画標準は年度内の中間報告を目途とする。
- ・技術レポート及び計画標準に関して構成及び記載のコメントを12月末締め切りとして依頼する。
- ・次回分科会は、2月1日（木）とする。

以上